

# 契約当事者市町別の相談件数

令和6年度（令和6年4月～令和6年12月）

市町名	R6年度件数	R5年度件数	増減	対前年度比	市町名	R6年度件数	R5年度件数	増減	対前年度比
津市	276	261	15	105.7%	朝日町	11	17	-6	64.7%
四日市市	135	108	27	125.0%	川越町	13	21	-8	61.9%
伊勢市	43	41	2	104.9%	多気町	21	21	0	100.0%
松阪市	94	110	-16	85.5%	明和町	25	32	-7	78.1%
桑名市	85	71	14	119.7%	大台町	7	13	-6	53.8%
鈴鹿市	61	77	-16	79.2%	玉城町	5	12	-7	41.7%
名張市	61	54	7	113.0%	度会町	9	8	1	112.5%
尾鷲市	4	7	-3	57.1%	大紀町	6	4	2	150.0%
亀山市	23	27	-4	85.2%	南伊勢町	6	7	-1	85.7%
鳥羽市	7	11	-4	63.6%	紀北町	13	16	-3	81.3%
熊野市	29	16	13	181.3%	御浜町	11	11	0	100.0%
いなべ市	52	66	-14	78.8%	紀宝町	6	7	-1	85.7%
志摩市	15	23	-8	65.2%					
伊賀市	61	54	7	113.0%	県内不明	38	36	2	105.6%
木曾岬町	8	13	-5	61.5%	県外・不明	88	79	9	111.4%
東員町	39	25	14	156.0%					
菰野町	46	30	16	153.3%	合計	1,298	1,278	20	101.6%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。